



# 訪問看護リハビリステーション



みんなで笑顔「木のうち」訪問看護リハビリステーションです。みんなで笑顔をモットーに「住み慣れた地域で、どんなときも安心して自分らしく暮らし続けたい」というお気持ちに寄り添いサポートします。「訪問看護ってなにしてくれるの?」と思われる方も多いと思います。是非一度、みんなで笑顔「木のうち」のホームページを見てみていただくと嬉しいです。HP→ <http://www.plumeria-heart.com>  
今回はスタッフの中から、看護師2人を紹介させていただきます。

	<p>【長田綾子】 【看護師】 はじめまして、長田です。 長野県出身で津幡町に住んでいます。津幡町に来て、お魚が好きになりました。いつも利用者様から元気を頂いています。 利用者様、ご家族様の思いに寄り添えるよう心がけて行きたいと思います。 よろしくおねがいします。</p>
	<p>【草田綾】 【看護師】 こんにちは、草田です。 白山市出身で小矢部市に住んでいます。津幡町には1年だけですが、在任経験があります。 男の子二児の育児に追われながら、94歳の義祖母のお世話もしつつ、生活しています。 看護師としては今までは病院で勤務していましたが、初めて訪問看護という世界にはいりました。まだまだ分からないことばかりで利用者様から教えていただくことばかりですが、とても楽しくお仕事させていただいています。</p>

## ～ブラインドサッカーの体験を通して～

こんにちは。訪問看護リハビリステーション理学療法士の高森です。最近趣味でブラインドサッカーをしています。

みなさんはブラインドサッカーを知っていますか？まだ、あまり知られてないかもしれませんが、すごく面白いです。アイマスクをつけてボールの音やコミュニケーションを頼りに行うサッカーです。

ブラインドサッカーを通して学んだことは、沢山あります。

その中の一つがコミュニケーションの大切さです。コミュニケーションはブラインドサッカーに限らず、普段の生活でも大切ですよね！

そんな当たり前のことにも気付かされました。伝えたいことを、しっかりと相手に伝えるって案外難しいと体感しました。

普段の生活から、もう少しコミュニケーションを大切にしていきたいと思いました。

みなさんも是非一度、ブラインドサッカーを観戦・体験してもらえると嬉しいです。